

# NAVIGATION

— 進路指導部便り — 第6号 2019年9月6日

72 回生センター試験まであと134日

発行 夢野台高等学校  
進路指導部

## 武庫川女子大学説明会 大阪教育大学説明会

左記の2大学の説明会を以下の通り実施します。大阪教育大学説明会については、**1年生の教職類型生徒は全員参加**の企画です。

- \*武庫川女子大学説明会  
10月2日(水) 15:40~ CPU教室
- \*大阪教育大学説明会  
10月18日(金) 13:15~ CPU教室

それぞれの説明会に参加希望する者は、下の申し込み票を、進路指導部中村先生に提出してください。申し込み締め切りは、9月20日(金)です。

## 特集 大学入試改革 その3 ~大学入学共通テスト~

### ●国語、数学の記述式問題●

「NAVIGATION」第5号では、現在のセンター試験からの大きな変更として、これまではなかった記述式問題が導入されることをあげました。具体的には、2020年度に実施される共通テストでは、国語と数学で記述式問題が出題されます。

まず国語ですが、従来の現代文(近代以降の文章)から大問2題、古典(古文・漢文)から大問2題に加えて、記述式の大問1題が追加されます。それに伴い、試験時間も80分から100分になります。記述式問題は、実用的な文章を主たる題材とするもの、論理的な文章を主たる題材とするもの、または両方を組み合わせたものから出題されます。裏返して言うならば、文学的な文章や古典を題材とする文章からは出題されないということになります。大問は小問3問で構成され、最も長いもので80~120字程度を上限として設定され、他の小問はそれより短い字数を上限として設定されます。評価は段階別評価(5段階)です(右図を参照)。ほとんどの大学が、この5段階評価を点数化して利用することを予告していますが、配点の詳細についてはまだ公表していない大学が多くあります。

数学に関しては、従来のマーク式問題と混在して、記述式小問3題が出題されます。それに伴い、試験時間も60分から70分になります。記述式問題の出題範囲は、「数学I」「数学I・数学A」のうちの「数学I」です。当初予定されていた短い文章で解答する記述式問題の出題については、初年度は見送られることとなり、3問すべてで数式だけを記述する方式になりました。評価方法は国語と異なり、点数化されますので、マーク式の得点+記述式の得点が、「数学I」「数学I・数学A」の得点となります。

記述式問題に関する要点を次に整理してみましょう。

	国語	数学
出題範囲	実用的な文章を主たる題材とするもの、論理的な文章を主たる題材とするもの、または両方を組み合わせたものから出題。	「数学I」「数学I・数学A」のうちの「数学I」
出題方式	大問1題。その中に小問3題(最も長いもので、80~120字)	3題(マーク式と混在)
試験時間	100分(現行80分+20分)	70分(現行60分+10分)
評価	段階別(5段階)	点数化

### 国語記述式の段階別評価図

問3が80~120字の問題。  
図からわかるように、この問3の評価の優劣が全体の評価に大きく影響する。

問1, 問2	a, a	C	B	A	
	a, b				
	a, c		B		
	b, b	D	C		
	a, d			C	
	b, c			B	
	b, d				
	c, c		D		
c, d	E		D		
d, d			C		
		d	c	b	a
		問3			

### 大学説明会申し込み票

( )年( )組( )番( )

( )

大学説明会への参加を申し込みます。

( )